

# JIS

## 空気入りタイヤ用ホイール及びリム— 用語・呼び・表示

JIS D 4102 : 2007  
(ISO 3911 : 2004)  
(JSAE)

平成 19 年 2 月 20 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準部会 構成表

	氏名	所属
(部会長)	二 瓶 好 正	東京理科大学
(委員)	飯 塚 悦 功	東京大学
	岩 井 篤	社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会
	大 山 永 昭	東京工業大学
	菊 地 眞	防衛医科大学校
	佐 野 真理子	主婦連合会
	菅 原 進 一	東京理科大学
	田 中 信 義	キャノン株式会社
	富 田 育 男	社団法人日本建材・住宅設備産業協会
	樋 口 世喜夫	社団法人自動車技術会
	吹 譯 正 憲	社団法人電子情報技術産業協会
	前 原 郷 治	社団法人日本鉄鋼連盟
	宮 入 裕 夫	東京電機大学
	矢 萩 強 志	財団法人日本船舶技術研究協会
	若 井 博 雄	財団法人製品安全協会

---

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：昭和 59.4.1 改正：平成 19.2.20

官 報 公 示：平成 19.2.20

原 案 作 成 者：社団法人自動車技術会

(〒102-0076 東京都千代田区五番町 10-2 五番町センタービル TEL 03-3262-8211)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準部会 (部会長 二瓶 好正)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 基準認証ユニット産業基盤標準化推進室 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

## 目 次

	ページ
序文.....	1
1 適用範囲.....	1
2 用語及び定義.....	1
附属書 A (規定) ホイール及びリムサイズの呼び.....	12
附属書 B (規定) 表示.....	14
附属書 C (参考) 対応外国語.....	15
解 説.....	19

## まえがき

この規格は、工業標準化法第 14 条によって準用する第 12 条第 1 項の規定に基づき、社団法人自動車技術会(JSAE)から、工業標準原案を具して日本工業規格を改正すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本工業規格である。

これによって、**JIS D 4102:1984** は改正され、この規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権又は出願公開後の実用新案登録出願に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権又は出願公開後の実用新案登録出願に係る確認について、責任はもたない。

# 空気入りタイヤ用ホイール及びリム— 用語・呼び・表示

## Wheels and rims for pneumatic tyres—Vocabulary, designation and marking

### 序文

この規格は、2004年に第3版として発行されたISO 3911を基に、技術的内容及び対応国際規格の構成を変更することなく作成した日本工業規格である。

なお、この規格で点線の下線を施してある参考事項は、対応国際規格にはない事項である。

### 1 適用範囲

この規格は、空気入りタイヤに使用されるホイール及びリムの用語・呼び・表示について規定する。ホイール及びリムサイズの呼びは**附属書 A**、表示は**附属書 B**に規定する。

**注記 1** 参考として対応する外国語を**附属書 C**に記載した。

**注記 2** この規格の対応国際規格及びその対応の程度を表す記号を、次に示す。

ISO 3911:2004, Wheels and rims for pneumatic tyres—Vocabulary, designation and marking (IDT)

なお、対応の程度を表す記号(IDT)は、**ISO/IEC Guide 21**に基づき、一致していることを示す。

### 2 用語及び定義

#### 2.1 ホイールの用語

##### 2.1.1

##### ホイール

タイヤを装着し、車軸ハブに取り付け、荷重を支え回転する部分。一般にリムとディスクの二つの主な部品から構成する。これらは一体である場合もあり、永久的に取り付けられているか、着脱可能な場合もある(図1~8参照)。

##### 2.1.2

##### リム

タイヤを装着し保持するホイールの部分。

##### 2.1.3

##### ディスク

車軸ハブに取り付け、リムを保持する部分。

##### 2.1.4

##### 単輪ホイール

車軸の一端に1本のタイヤを保持するホイール。